市長定例記者会見事項書

日時　平成２９年１２月８日（金）１１時００分～
場所　庁議室（市本庁舎４階）

〇久居駅東口市営駐車場平成３０年１０月オープンに向け整備！
　～久居駅東口が変わります～

〇平成２９年度河芸地域の地籍調査に着手します！
　～地籍調査をさらに加速化～

定例記者会見　平成２９年１２月８日（金）１１時～	
場　所　庁　議　室	
事　務　担　当　課	
所　　属	職・氏　名
建設部　建設整備課 （電話０５９－２２９－３３１１）	特定事業推進担当参事 格　嶋　淳　夫

久居駅東口市営駐車場平成３０年１０月オープンに向け整備！
～久居駅東口が変わります～

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

久居駅周辺まちづくり事業

久居駅東口市営駐車場
平成30年10月オープンに向け整備！

～久居駅東口が変わります～

平成29年12月8日

取り組みの経緯①

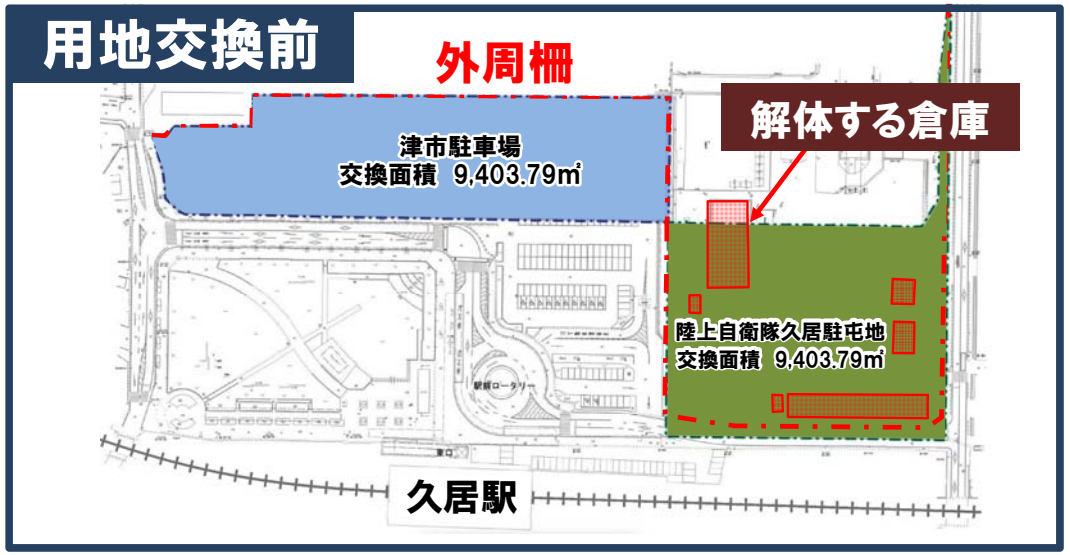
久居地域において、久居駅を中心とした駅周辺の利便性の向上を図るため、市の副都市核としてふさわしい、にぎわいある安心・安全に暮らせるまちづくりを推進

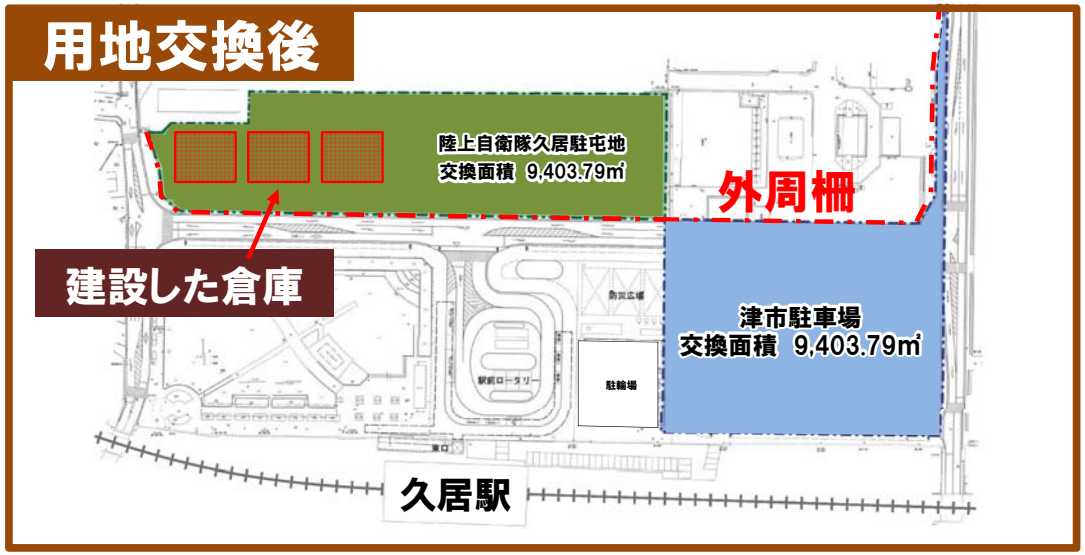
平成27年度	久居駅周辺地区都市再生整備計画事業をスタート！ 国の社会資本整備総合交付金を活用
平成28年 3月30日	津市と国（防衛省東海防衛支局）との間で、久居駅周辺地区都市再生整備計画に伴う用地交換契約を締結 久居駅前を開発しやすい整った土地にするため、久居駅東口の北東にある駐車場として使用していた市有地と、南東の久居駐屯地敷地とを交換する契約
平成28年6月	防衛省東海防衛支局との用地交換に伴う機能回復工事として、津市から国へ引き渡す土地へ倉庫3棟の建築工事に着手
平成29年7月	久居駐屯地倉庫3棟の建築を完了

取り組みの経緯②

平成29年11月1日に用地交換（登記手続き）を完了

引き続き、国から引き受ける土地の倉庫等施設6棟の解体
及び久居駐屯地の外周柵を建設中 平成29年度末完了予定





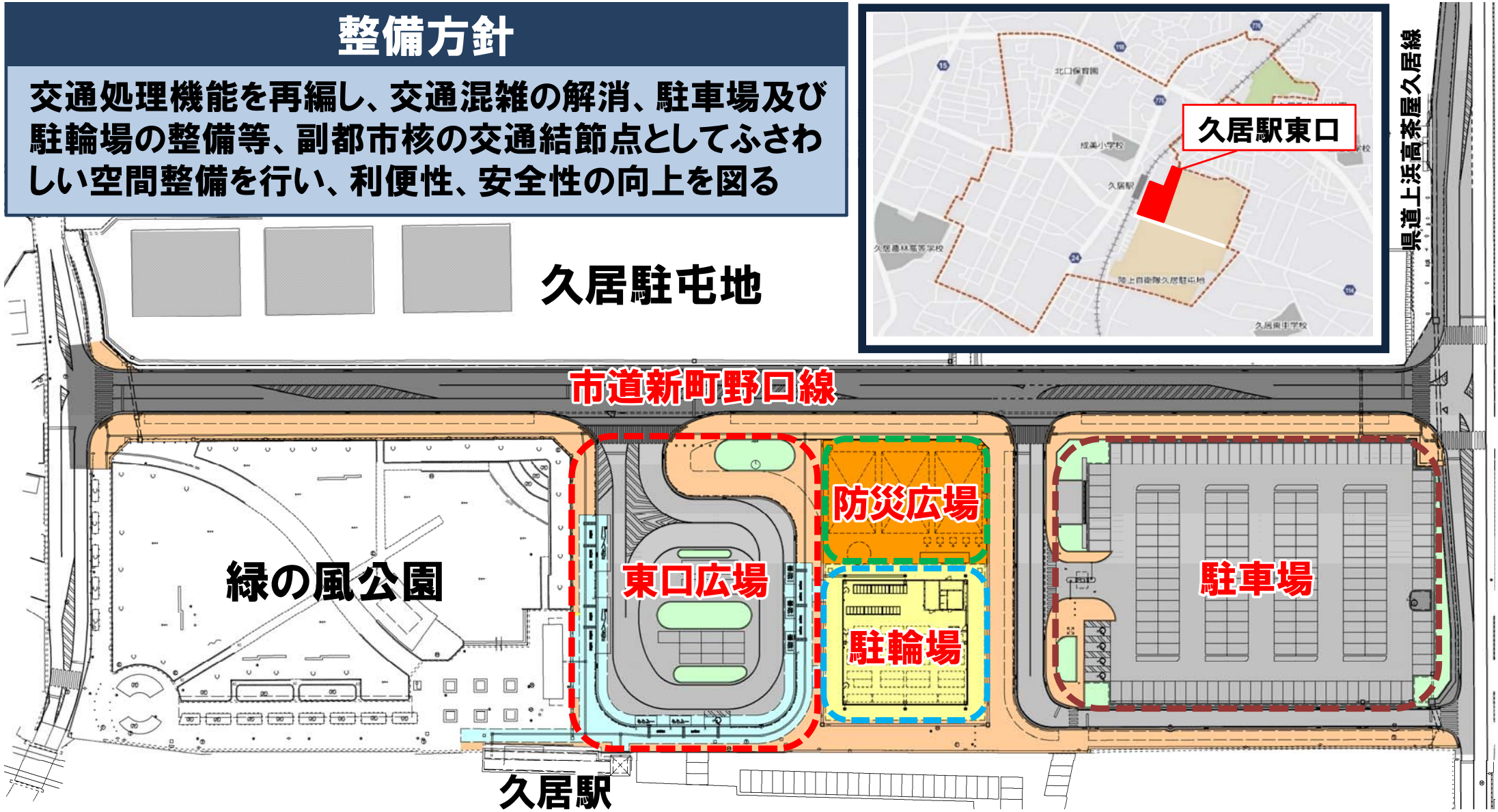
久居駅東口のさらなる活性に向けて、いよいよ工事に着手

久居駅東口完成図

全体事業費　15億6，900万円（予定）

整備方針

交通処理機能を再編し、交通混雑の解消、駐車場及び駐輪場の整備等、副都市核の交通結節点としてふさわしい空間整備を行い、利便性、安全性の向上を図る



東口市営駐車場の整備① スケジュール

当初のスケジュール

●平成28年度【当初予算】
久居駐屯地倉庫建築
久居駐屯地倉庫解体

●平成29年度【当初予算】
久居駅東口駐車場整備

平成30年3月完成予定

変更の要因

久居駐屯地倉庫建築時に、旧国立津病院の建物基礎杭を確認

撤去作業が追加で必要となり、工事期間が延長

変更後のスケジュール

●平成28年度～平成29年度【繰越予算】
久居駐屯地倉庫建築

●平成29年度【当初予算】
久居駐屯地倉庫解体

●平成29年度～平成30年度【繰越予算(予定)】
久居駅東口駐車場整備

平成30年9月完成予定

	H28年度	H29年度	H30年度
久居駐屯地倉庫建築	H28. 6 →	→ H29. 7	
久居駐屯地倉庫解体	→	H29. 10 →	H30. 1(予定)
久居駅東口駐車場整備		→	→

当初の計画 →
変更の計画 →

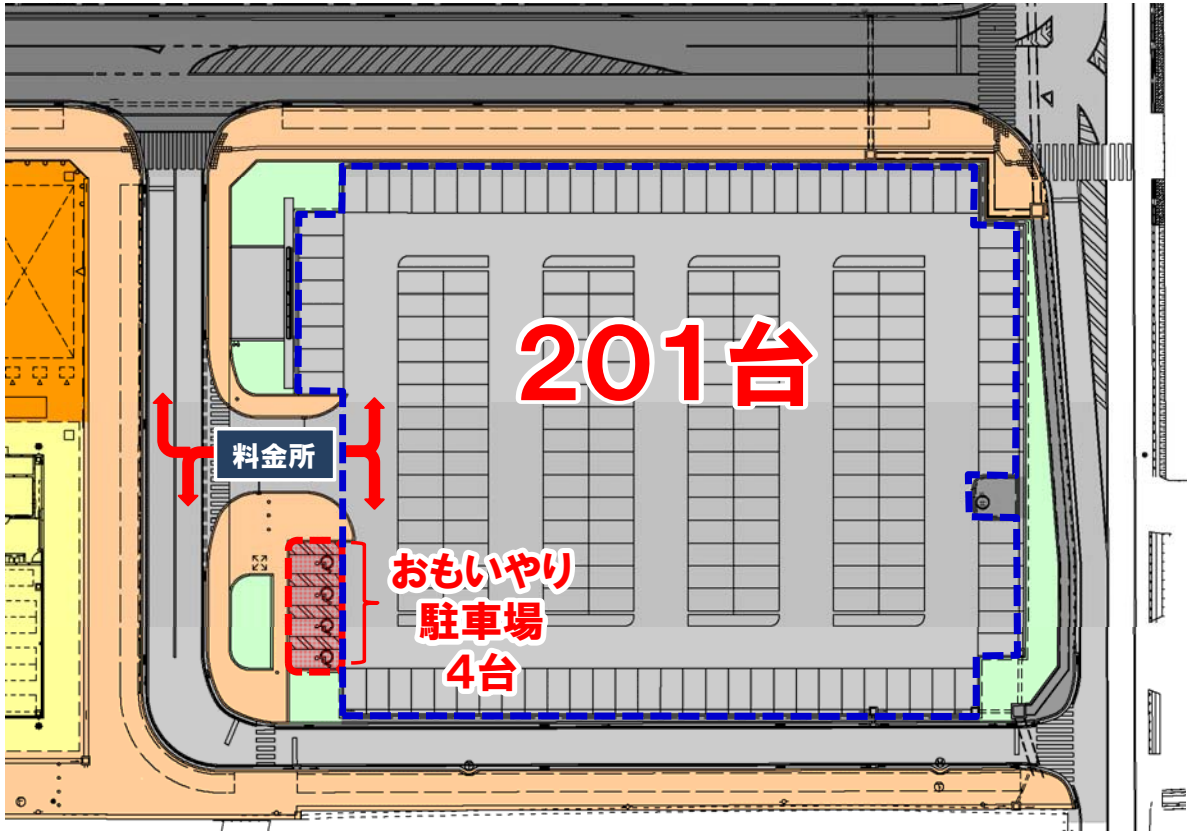
新駐車場オープン予定
H30. 4 ▶ H30. 10

東口市営駐車場の整備②

整備期間	平成29～30年度	総事業費	1億4,300万円（予定）

平成30年9月の完成を目指し、防衛省東海防衛支局と用地交換を行った場所へ有料の市営駐車場を新たに整備

	機　能
駐車台数	205台
普通車	201台
おもいやり駐車場	4台

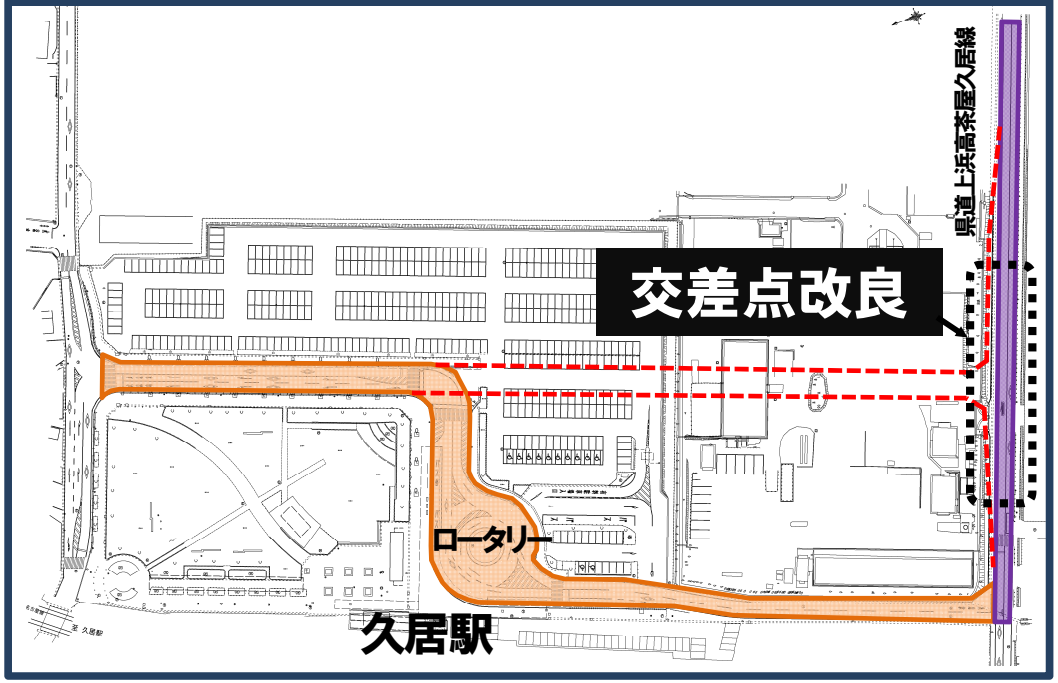


市道新町野口線道路の整備

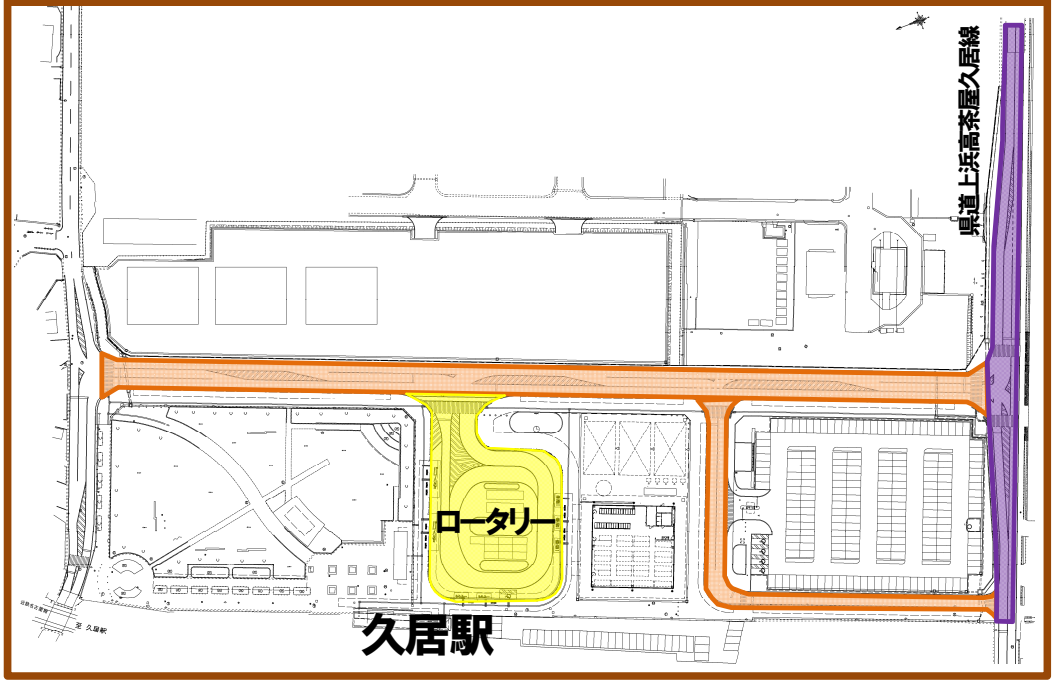
整備期間	平成29～31年度	総事業費	4億5,400万円（予定）

●久居駅東口のロータリーまで拡幅された市道を、南側県道まで整備
●県道の交差点改良も行うことで、久居駅へのアクセス向上を図るとともに、安全な歩行者空間を確保

整 備 前



整 備 後

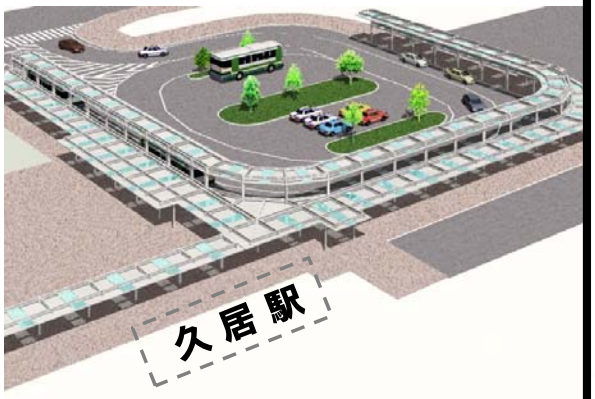


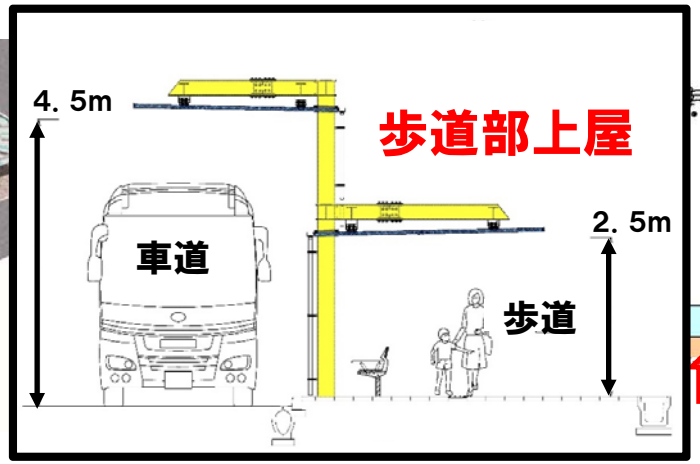
東口ロータリーの整備

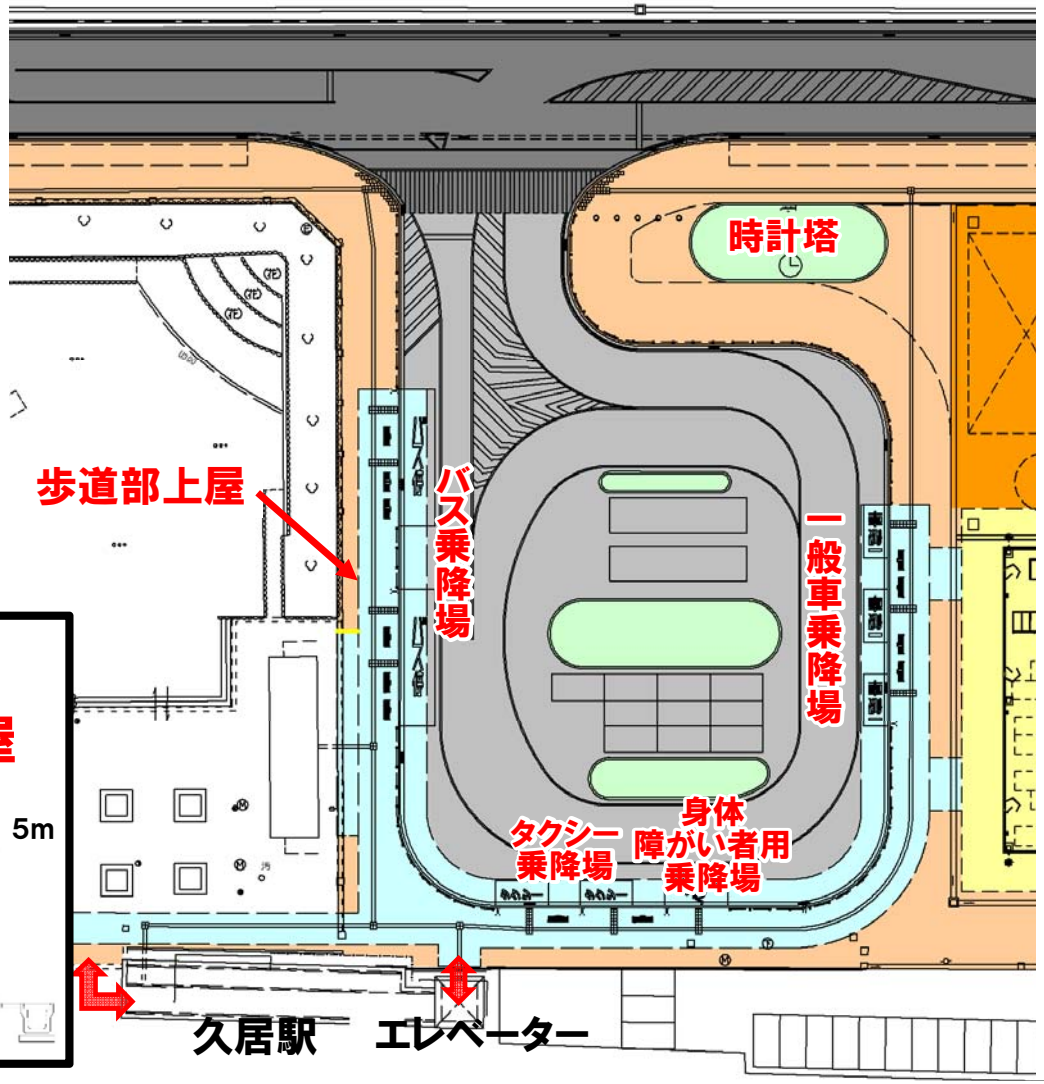
整備期間	平成30～31年度	総事業費	4億9,500万円（予定）

東口駅前ロータリーを改築して、副都市核の交通結節点としてふさわしい空間整備を構築

- 歩道部上屋
- ベンチ12基
- バス・タクシー乗降場
- 身体障がい者用乗降場
- 一般車乗降場
- 時計塔







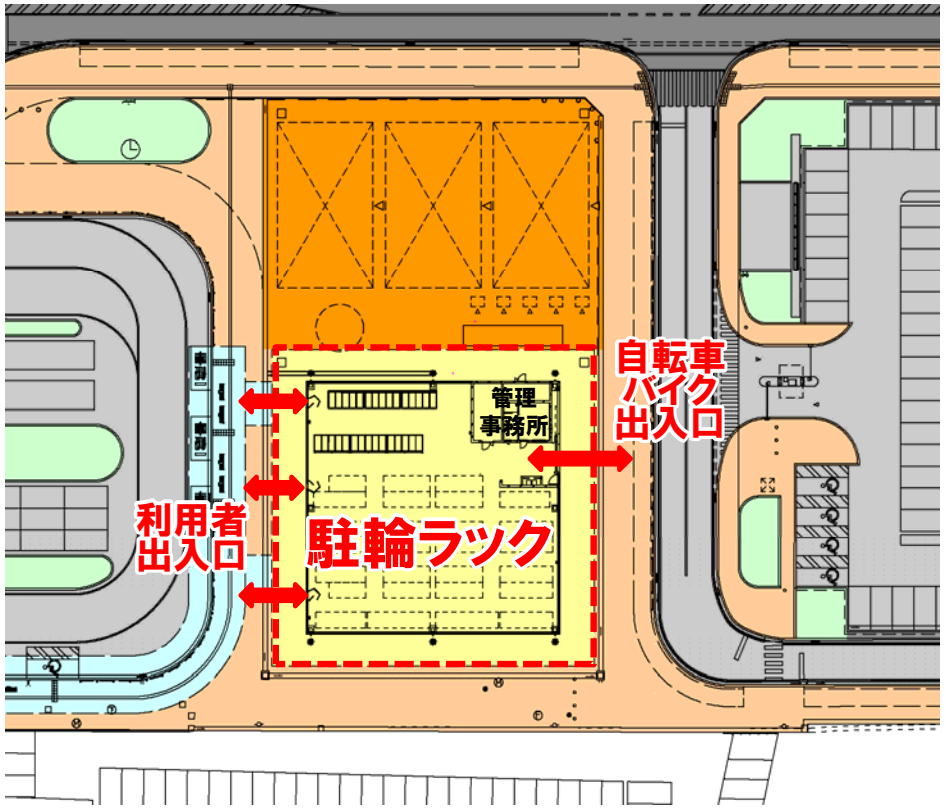
駐輪場の整備

整備期間	平成31年度	総事業費	2億1,800万円（予定）

●久居駅東口に有料の駐輪場を新たに整備

●駅北東部にある現在の久居駅前公共自転車駐車場（駐車台数428台）
　については、新しい駐輪場を建設後解体して無料の平面駐輪場として再整備

	機　能
駐輪台数	480台（自転車）・30台（原付）
主要な施設	管理事務所、駐輪ラック、発券機



防災広場の整備

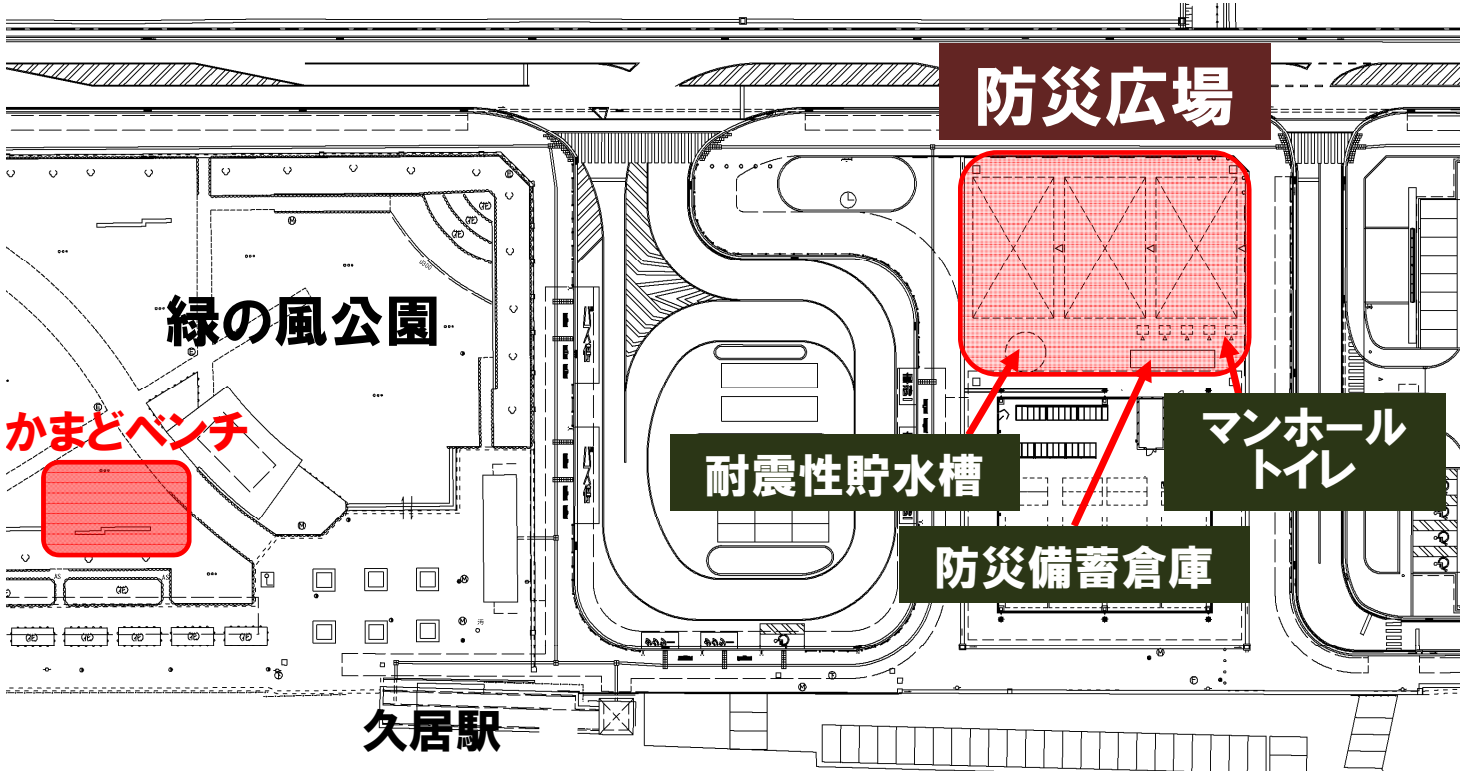
整備期間	平成31年度	総事業費	2億5,900万円（予定）

●災害時に久居駅周辺利用者の支援活動などが円滑に行えるよう、一時避難場所としての整備

●平常時には広場として利用できるよう景観にも配慮

	機　能
広さ	1，100m^2
マンホールトイレ	5基
防災備蓄倉庫	1棟
耐震性貯水槽	40m^{3}級
かまどベンチ（※）	5基
その他	●エアーテント ●防災サイン ●ブロック舗装

※かまどベンチは緑の風公園へ設置



定例記者会見　平成２９年１２月８日（金）１１時～	
場　所　庁　議　室	
事　務　担　当　課	
所　　属	職・氏　名
建設部 用地・地籍調査推進室 （電話０５９－２２９－３５６４）	用地・地籍調査推進室長 後　藤　　誠

平成２９年度河芸地域の地籍調査に着手します！
～地籍調査をさらに加速化～

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

平成29年度

河芸地域の地籍調査に着手します！

～ 地籍調査をさらに加速化 ～

説明会

境界立ち会い

閲覧

平成29年12月8日

地籍調査への取り組み

津市の地籍調査の取り組み

南海トラフ大地震に伴う津波災害に備え、
沿岸部を重点整備区域に設定

平成27年度に策定した津市地籍調査事業計画に基づき
平成27～36年度の10年間で集中実施！

地籍調査実施済であれば・・・

土地の境界確認や調査測量などを省略できるため、
事業期間が大幅に縮減

ライフライン等の速やかな復旧・復興

地籍調査に係る活動

平成29年 8月8日	**国土交通省中部地方整備局への要望活動** 都市部官民境界基本調査の事業採択について要望
平成29年 11月13日	●**国土交通省土地・建設産業局 地籍整備課長との意見交換** 津市の取組状況及び予算要望について ●**東海ブロック地籍調査担当者研修会 における開催市長挨拶**
平成29年 11月14日	**東京大学 清水英範教授との意見交換 （大学院工学系研究科社会基盤学専攻）** 国の動向及び津市の取組状況などについて

重点整備区域の進捗状況

都市部官民境界基本調査

実施主体：国土交通省

【事業採択を要望中】（液状化対策）
河芸地区　3．0㎢

【事業採択を要望中】（南海トラフ型）
白塚・栗真・北立誠・橋内地区　4．4㎢

【実施中】（南海トラフ型）
南立誠地区　1．0㎢

【実施済】（南海トラフ型）
白塚・高茶屋・雲出・香良洲地区　6．95㎢

地籍調査事業

実施主体：市

境界立会・地籍測量

平成27年度
香良洲町：稲葉地区

平成28年度
香良洲町：川原地区・小松地区

平成29年度
香良洲町：地家地区・桜町地区・砂原地区・浜浦地区

地権者の協力のもと、ほぼ100％の立会率で調査を実施

閲覧

平成29年度
香良洲町：稲葉地区・小松地区・川原地区

平成29年度予算額　7，186万円

当初予算	7，760万4千円
9月補正予算	890万円
12月補正予算	△1，464万4千円

地籍調査の推進　河芸地域

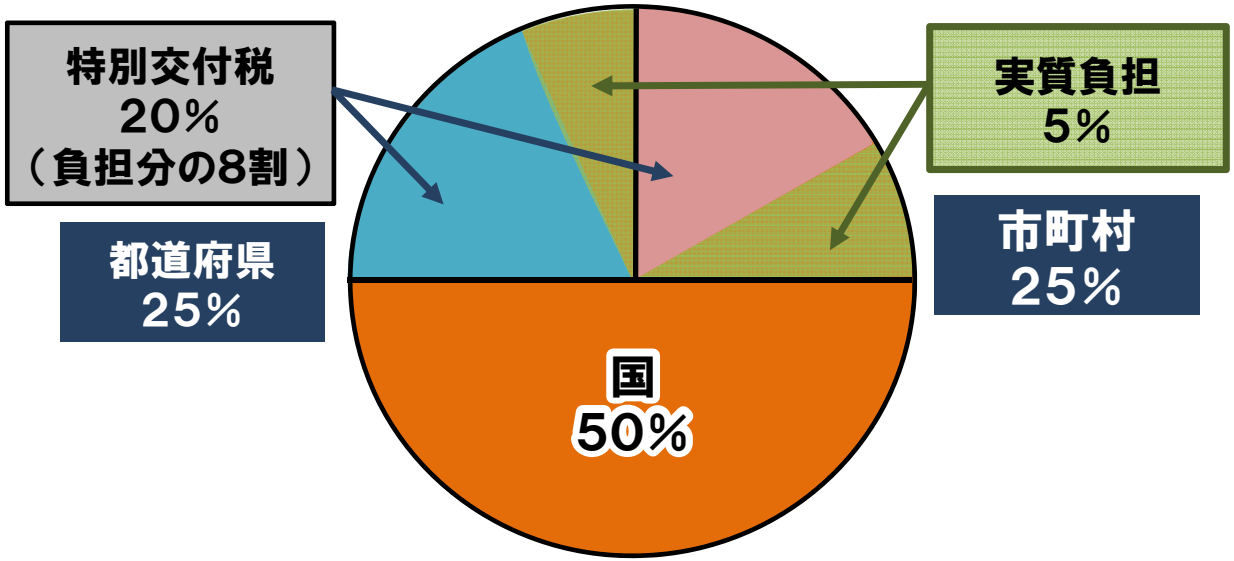
平成29年12月補正予算に河芸地域の地籍調査費を計上

新たな補助制度の活用

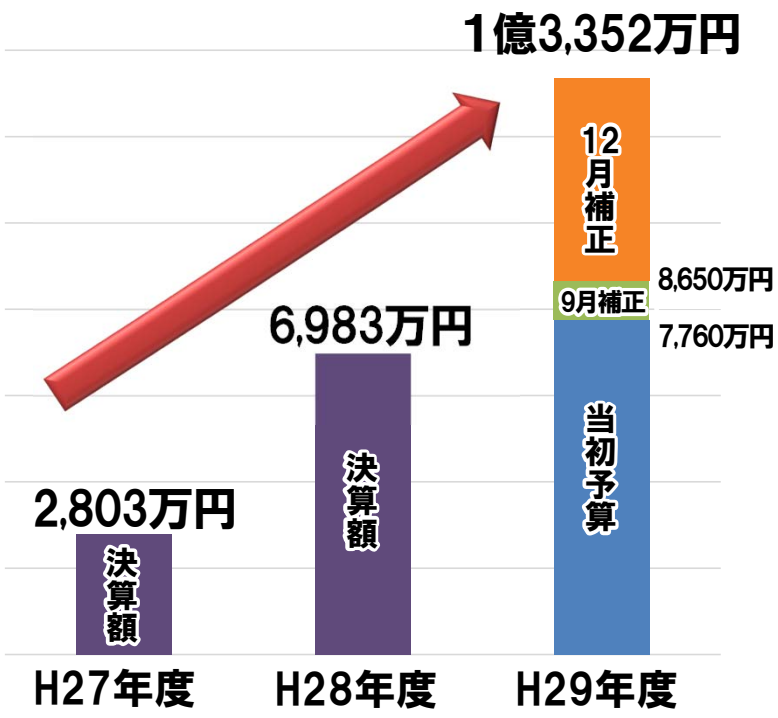
社会資本整備総合交付金
（社会資本整備円滑化地籍整備事業）を活用

社会資本整備事業と連携して実施する地籍調査に対する補助制度

新規事業採択　**6，166万4千円**



決算額の推移
（平成29年度は予算額）



河芸地域の事業計画

河芸地域　上野地区・豊津地区の一部

事業着手

1年目
- 基準点の設置
- 官民境界等先行調査

2年目～3年目
- 一筆地調査

3年目～4年目
- 地籍簿の作成
- 地籍図の作成

事業完了

境界立会には地元のみなさまのご協力が不可欠です。
ご協力をお願いします。